

2020年度 年末手当回答＋追加支給要求シリーズ⑳

東日本ユニオン 中央本部

これが現場社員の声だ！

○2.2ヶ月の回答は残念。社員への投資をもっと行ってもらいたい！0.8ヶ月分を追加で支払って欲しい。社員にばかり痛みを押し付けるな！

○年末手当の回答を受けて「社友会」はこんな掲示を出した。

- ・航空会社と比較して、こんなにもらえると思わなかった。
- ・2ヶ月に満たないもっと厳しい数字を想定していた。
- ・そんなに支給されるのですか。世間の声が怖いです。
- ・ローンの支払いができるのでよかった。
- ・嬉しいの一言。仕事頑張ります。
- ・黒字にするために頑張る。

会員の声は、どれも「これから頑張る」といった前向きな声が多く出されていましたが、そもそもどのような情勢認識をしているのでしょうか。本当に「会社のため」だけをめざすならば「厳しい数字を想定していた」「世間の声が怖いです」という方は、黒字にするために自主返納されたらどうですか。相当支給されているのでしょうか。

コロナ禍で感染予防しつつ、感染リスクを抱える中で「安全・安定輸送」と「収入確保」のために、全ての社員は頑張ってます。ずーと頑張ってます。

社友会の情報作成者と現場では、感覚がずれてますね。東日本ユニオンの追加支給要求が現場の声です！交渉できる組織として頑張らしましょう！

○2.2ヶ月の支給は納得いくものではありません。0.8ヶ月の追加支給を求めて、私も職場から声を出していきます！

○夏季手当を抑え込まれた上に、年末手当まで納得のいく額が出ない。これでは頑張って仕事をやろうという、気力がでない。追加支給を勝ち取るしかない！

○低額回答にショックを受けました。会社は調子のいいことばかり言って社員の苦勞に報わない！

○住宅ローンがあるので、2.2ヶ月では全然足りません！私だけでなく、我が社でローンを組んでる社員はボーナスをアテにしている人がほとんどのはずです！0.8ヶ月の追加支給に対し、全面的に支持します！

○ぜひ追加支給を勝ち取る闘いをみんなで作っていきましょう！